

佐藤君の四月 学園勝つとこれ

百名結集し、地裁を包囲

警察と一緒に教師が尾行

暴露された弾圧の実態

三月三十一日、そして三日の三日間にわたって、警視庁裁判部の第一、二、三、四回公判闘争が福地裁判官を包囲する。〇〇名の圧倒的な高校生結集による攻撃的、略奪的勝利を挙げた。

宣伝カーで市民に訴え

東京地裁(三日)に六〇名結集

この三、四日の四回公判闘争は、全日本学生連帯の宣伝カーが、各回公判闘争の現場に結集し、市民に訴えかける活動が行われた。東京地裁(三日)には六〇名が結集し、市民に訴えかける活動が行われた。

道北国際主義高校戦線

結成集会開く

道北国際主義高校戦線結成集会が開かれた。参加者は、道北の高校生を中心に、国際主義の旗を掲げ、戦線を結成した。

三里塚青年を中心に

北総農村青年が結集

三里塚青年を中心に、北総農村青年が結集した。参加者は、三里塚の青年を中心に、農村青年の団体を結成した。

全国住民運動

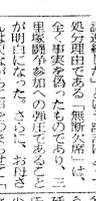
交流集会開く

全国住民運動交流集会が開かれた。参加者は、全国の住民運動の団体を結成した。

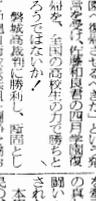
神縄と立川を結ぶ

労働者市民集会開く

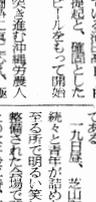
神縄と立川を結ぶ労働者市民集会が開かれた。参加者は、神縄と立川の労働者を結成した。



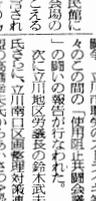
結成集会開く



交流集会開く



労働者市民集会開く



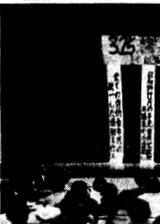
結成集会開く

「火炎ビン使用処罰法案」の制定策動を糾弾する

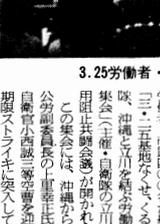
「火炎ビン使用処罰法案」の制定策動を糾弾する。この法案は、火炎ビンを使用した者に対して厳罰を科すものである。これは、市民の自由と権利を侵害するものである。我々は、この法案の制定を強く反対し、糾弾する。

声

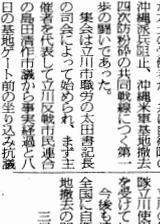
声。我々の声は、市民の自由と権利を守るために響く。我々は、この法案の制定を強く反対し、糾弾する。我々の声は、市民の自由と権利を守るために響く。



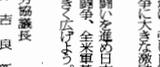
3.25 労働者・市民集会(立川市公民館ホール)



3.25 神縄と立川を結ぶ労働者市民集会開く



3.25 全国住民運動交流集会開く



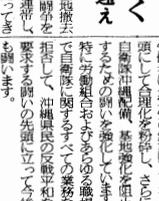
3.25 結成集会開く



3.19 三里塚青年を中心に北総農村青年が結集



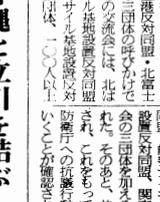
3.19 道北国際主義高校戦線結成集会開く



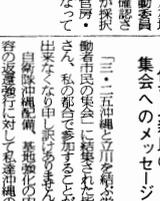
3.19 宣伝カーで市民に訴え



3.19 道北国際主義高校戦線結成集会開く



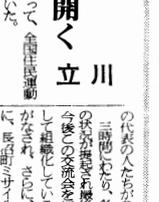
3.19 三里塚青年を中心に北総農村青年が結集



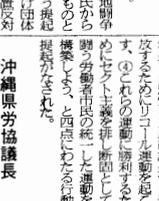
3.19 宣伝カーで市民に訴え



3.19 道北国際主義高校戦線結成集会開く



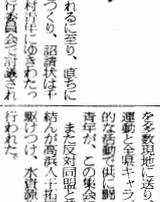
3.19 三里塚青年を中心に北総農村青年が結集



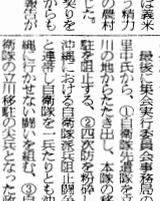
3.19 宣伝カーで市民に訴え



3.19 道北国際主義高校戦線結成集会開く



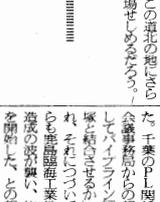
3.19 三里塚青年を中心に北総農村青年が結集



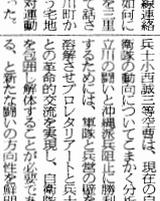
3.19 宣伝カーで市民に訴え



3.19 道北国際主義高校戦線結成集会開く



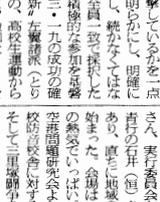
3.19 三里塚青年を中心に北総農村青年が結集



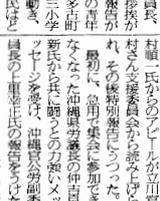
3.19 宣伝カーで市民に訴え



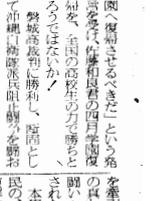
3.19 道北国際主義高校戦線結成集会開く



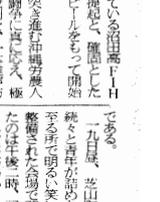
3.19 三里塚青年を中心に北総農村青年が結集



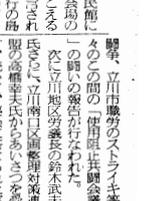
3.19 宣伝カーで市民に訴え



3.19 道北国際主義高校戦線結成集会開く



3.19 三里塚青年を中心に北総農村青年が結集



3.19 宣伝カーで市民に訴え

釣魚台(尖閣列島)にたいする原則的立場

一切のブルジョア民族主義反対

真のプロレタリア国際主義を貫徹せよ

釣魚台(尖閣列島)問題にたいしてわれわれは原則的であらねばならない。釣魚台についてのわれわれの態度表明はそれゆえ一点のくもりもなく、妥協の余地なく革命的共産主義の原則が貫徹されるべきである。いかにブルジョア民族主義的妥協の誘惑があれども、われわれは原則的に譲歩を拒否するものである。

第一の原則は領土、領有、帰属、国境などに類する一切のプロレタリア的概念をわれわれは否定する立場に立つことである。

「領土問題にたいする基本平和軍隊をたず、中野もアソビの地はつねに大衆とアソビたい」というブルジョア的論調は、領土問題についてのブルジョア的論調の典型である。このブルジョア的論調は、領土問題についてのブルジョア的論調の典型である。このブルジョア的論調は、領土問題についてのブルジョア的論調の典型である。

第二の原則はプロレタリア国際主義の立場、われわれはプロレタリア国際主義の立場に立つことである。

われわれは、プロレタリア国際主義の立場に立つことである。この立場は、ブルジョア民族主義を徹底的に反対し、プロレタリア国際主義を徹底的に貫徹することを要求するものである。

第三の原則は労働者国家擁護とモスクワのボナパルティズム官僚体制によるブルジョア民族主義外交反対という立場である。

われわれは、労働者国家擁護とモスクワのボナパルティズム官僚体制によるブルジョア民族主義外交反対という立場に立つことである。この立場は、労働者国家の利益を擁護し、ブルジョア民族主義外交を徹底的に反対することを要求するものである。

第四の原則はアジア社会主義合衆国の立場に立つことである。

われわれは、アジア社会主義合衆国の立場に立つことである。この立場は、アジア社会主義合衆国の利益を擁護し、ブルジョア民族主義外交を徹底的に反対することを要求するものである。

第五の原則は、われわれは、労働者国家擁護とモスクワのボナパルティズム官僚体制によるブルジョア民族主義外交反対という立場である。

われわれは、労働者国家擁護とモスクワのボナパルティズム官僚体制によるブルジョア民族主義外交反対という立場に立つことである。この立場は、労働者国家の利益を擁護し、ブルジョア民族主義外交を徹底的に反対することを要求するものである。

第六の原則は、われわれは、労働者国家擁護とモスクワのボナパルティズム官僚体制によるブルジョア民族主義外交反対という立場である。

われわれは、労働者国家擁護とモスクワのボナパルティズム官僚体制によるブルジョア民族主義外交反対という立場に立つことである。この立場は、労働者国家の利益を擁護し、ブルジョア民族主義外交を徹底的に反対することを要求するものである。

第七の原則は、われわれは、労働者国家擁護とモスクワのボナパルティズム官僚体制によるブルジョア民族主義外交反対という立場である。

われわれは、労働者国家擁護とモスクワのボナパルティズム官僚体制によるブルジョア民族主義外交反対という立場に立つことである。この立場は、労働者国家の利益を擁護し、ブルジョア民族主義外交を徹底的に反対することを要求するものである。

第八の原則は、われわれは、労働者国家擁護とモスクワのボナパルティズム官僚体制によるブルジョア民族主義外交反対という立場である。

われわれは、労働者国家擁護とモスクワのボナパルティズム官僚体制によるブルジョア民族主義外交反対という立場に立つことである。この立場は、労働者国家の利益を擁護し、ブルジョア民族主義外交を徹底的に反対することを要求するものである。

第九の原則は、われわれは、労働者国家擁護とモスクワのボナパルティズム官僚体制によるブルジョア民族主義外交反対という立場である。

われわれは、労働者国家擁護とモスクワのボナパルティズム官僚体制によるブルジョア民族主義外交反対という立場に立つことである。この立場は、労働者国家の利益を擁護し、ブルジョア民族主義外交を徹底的に反対することを要求するものである。

全国富村さん支援委連合—全国縦断闘争 関西でも 職場で積極的に討論

【大阪一日】「富村さん支援委員会」は、全国縦断闘争の一環として、関西地区でも積極的に職場で討論を行っている。この活動は、労働者階級の団結を促進し、社会主義的意識を高めることを目的としている。

また、この活動は、労働者階級の団結を促進し、社会主義的意識を高めることを目的としている。この活動は、労働者階級の団結を促進し、社会主義的意識を高めることを目的としている。

【大阪一日】「富村さん支援委員会」は、全国縦断闘争の一環として、関西地区でも積極的に職場で討論を行っている。この活動は、労働者階級の団結を促進し、社会主義的意識を高めることを目的としている。

また、この活動は、労働者階級の団結を促進し、社会主義的意識を高めることを目的としている。この活動は、労働者階級の団結を促進し、社会主義的意識を高めることを目的としている。

【大阪一日】「富村さん支援委員会」は、全国縦断闘争の一環として、関西地区でも積極的に職場で討論を行っている。この活動は、労働者階級の団結を促進し、社会主義的意識を高めることを目的としている。

また、この活動は、労働者階級の団結を促進し、社会主義的意識を高めることを目的としている。この活動は、労働者階級の団結を促進し、社会主義的意識を高めることを目的としている。

